



『笑顔輝く久賀っ子』 第3号



R 6 . 4 . 2 6 発行 文責：校長 中村久美彦

鯉のようにたくましく！



4月の終わりに、校務員の田中さんが校庭に大きな鯉のぼりを設置してくださいました。その鯉のぼりをバックに9名全員で記念撮影！

日本では、古くから、鯉のぼりには「立身出世」そして、「たくましく、強く、元気に育てほしい！」という願いが込められています。鯉のぼりに見守られながら、困難を乗り越え、今年一年、一人一人が大きく成長していくことでしょう。

学習の様子です！



小学生のイングリッシュタイム、中学生が一緒に学習に取り組む様子です。

久賀小中の伝統！俳句！



久賀小中学校の伝統的な活動の一つと言えば、俳句作り。小中学生とも、朝の活動やチャレンジタイムを活用し、季節に応じた俳句作りに取り組んでいます。早速、小学4、5年生の3人が、春をテーマに俳句作りに挑戦しました。（凜音さんは、これからです。）

久賀来て しぜんゆたかな 葉がしげる
智晴さん

久賀きて 波がきらきら 春の日に
勤二さん

夏近し あたたかくなり うれしいな
千晶さん



中学生も作成しています。次号で紹介します。お楽しみに！

頼もしいサポーターです！

先日、給食が終わったあとの運動場に見慣れない二人の姿が……。運動着姿でサッカーボールを使って準備運動に余念がありません。その二人は、公民館主事の塩脇さんと久賀出張所所長の時津さんです。二人は、昼休みに子ども達と遊ぼうとわざわざ来校してくださいました。当然子ども達も大喜び。大勢で本格的にできるサッカーを本当に楽しんでいました。



久賀小中の子ども達を支える頼もしいサポーターである塩脇さん、時津さんに感謝です！

これからも、ぜひ遊びにいらしてください。子ども達も職員も楽しみに待っています！

お知らせです！

中学生にとって一大イベントの一つ「中総体」が迫ってきました。特に3年生にとっては最後の中総体。大会への意気込みも大きいことでしょう。そんな中学生を全力でサポートするため、大会当日の26日（日）は、小学生も福江への校外学習を兼ねて、応援に行きます。翌日27日（月）が小中学生とも振替休日となります。保護者・しま親の皆様にはご迷惑をおかけしますが、ご理解のほど、よろしく願います。

大きな声で元気よく！

久賀小中学校にこだまするなんとも不思議なかけ声。それは、「解散！」「やー！」。様々な活動の終了のあいさつに続いて、必ずこのかけ声が……。班長の「解散！」の言葉を受けて、残りみんなが手を挙げて「やー！」と返事をします。その姿がなんともかわいらしくて。私もついつい一緒になって声を出してしまいます。（大きな声を出すとても気持ちのよいものです。）

私の一番のお気に入り、希望さんのかけ声。まるで芸人（サンシャインI崎）ばりに背中を反らし、ありったけの声を出そうとする姿。見ていて誇らしいです。いつか、私もその技をマスターしようと思っています。

校長室より！

「赴任して 久賀の島の 春感じ」

ちなみに、私も一句。自然豊かな久賀の春(学校の周りに広がる青々とした水田と光り輝く海の波)を感じ、改めて久賀島で生活できる喜びを表してみました。久賀小中学校に赴任して早一ヶ月。久賀島の春の自然に癒やされて。久賀島の人々の優しさに感動して。そして何より、9名の児童生徒と一緒に生活できる喜びを実感して。

それにしても、十七音に思いを込めるのは本当に難しいものです……。これから、子ども達と共に、どんどん上達していくつもりです。

